

12月度 例会 山行報告書		報告者	津田広一	参加 メンバー	CL; 吉田 明和 SL; 山田 明 松浦 英樹 竹内 幹雄 方田 智貴 津田 廣一
個人		報告日	1/8		
山 域	中ア	山行日	13年 12月 7日 (土)		
山 名	御嶽山		~8日 (日)		
山行目的	雪上訓練		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

12/7 晴れ後曇
09:30 御嶽ゴンドラ乗場
↓
09:45 ゴンドラ下車
↓
10:00 ゴンドラ駅発
↓ (登山開始)
11:00 遙拝所着 (テン場)
↓ (テント設営)
12:00 雪上訓練開始
* わかん歩行
アイゼン歩行
ザイルワーク等
15:00 雪上訓練終了



12月8日 6時50分頃

12/8 快晴
06:15 遙拝所 (テ場) 発
↓
07:10 八合目石室一本
↓ (5分)
07:35 富士見石一本
↓ (10分)
08:35 王滝頂上 (15分)
↓
09:25 御嶽山頂
↓ (20分)
09:45 御嶽山頂発
↓
11:15 遙拝所着
↓ (テント撤収)
12:10 遙拝所 (テ場) 発
↓
13:00 ゴンドラ駅着
↓
13:30 駐車場着
↓ (温泉、昼食)
17:30 刈谷着

〈山行報告〉 昨夜 19時に刈谷を出発。23時反頃、おんたけスキー場へ到着。軽くお酒を嗜み、就寝。

12月7日】7時起床。朝ご飯を食べ、出発準備をしながら、各社メンバーの到着を待つ。9時頃に各社到着し、軽く自己紹介後、9時半頃にラッキーにも動いているゴンドラへ乗り込む。あっという間に、三笠山の終点駅へ。全員の到着を待って、テント場の遙拝所目指して出発。1h程、歩いて遙拝所へ到着。早速にテントを設営し、12時から雪上訓練に出発。例年になく、雪が少なく訓練場所が見当たらない。新人組はわかん歩行やアイゼン歩行練習をしていたが、各社毎に適当に訓練という雰囲気になってしまった。八合目ぐらまで雪を探して登ってきたが、所々で岩も露出し、滑落停止訓練は、あきらめる。皆が登って来るのを待つが、中々、現れず、寒いのでアイゼン歩行訓練も兼ねて、竹内さんと二人で富士見石まで登る。ここまでと引き返して、皆と合流し、ザイルを使った確保練習を少しやって、訓練終了となった。勿論、夜は大宴会で盛り上がる。

12月8日】4時起床で朝食を食べ、6時出発の準備。快晴で雪も締まっていた為、アイゼンも装着、ヘッドランプを点け、やや遅れて6時15分の出発。雪も堅く締まって歩きやすい。しばらく歩いて6時50分頃、お天道様が顔を出す。振り返って見事な日の出をしばし見とれる。朝焼けに山肌も赤く染まり出してくる。1h程歩いて、八合目で小休止。ここから、傾斜が増していくも、どんどんと高度を稼ぐ。昨日登った富士見石

で一本取って行動食を頬張ると、一気に王滝頂上へ。全員で写真を撮った後、更に剣ヶ峰を目指す。風もさほど強くなく、9時半頃に山頂へ。皆と喜びの握手を交わし記念写真を撮って、山頂の景色を思う存分に眼に入れる。山頂を後にして、一気にテント場迄、下山。テントも撤収して遙拝所にて解散式を行い、ゴンドラを使って昼過ぎに一気に下山。久しぶりの登頂というおまけ付き雪訓が終了した。



御嶽山頂で雄叫び

確認
(リーダー)
吉田

'14.01.09

作成
(報告者)
津田

'14.01.08

〈リーダー所見〉せっかく全豊田で集まったにも関わらず、各社毎に訓練という状況になってしまい残念であった。そんな中、デンソーはザイルを使った確保練習を山田さん指導の下実施、各人が何度も練習でき充実した訓練となった。

次の日は、恵まれた気象条件により御嶽頂上の剣ヶ峰に登ることができ、無事雪上訓練を終えた。